

## 私の学生時代

### ボート部の思い出

大宮 隆

昭和六年膳所中学を卒業すると直ぐ同志社大学に入った。当時は昭和初年の動乱期である。その年の第一期の終り頃かと思うが、ストライキが起った。何故そうまでしなければならぬのか、私はどうしても納得出来なかつたので、クラスの学生委員となつて、私のクラスだけはストに参加しない決議をした。

クラスの中、数名の人々は私を「卑法者」と罵つたが、何と言われようと私の信念を押し通した。ところがストが終つたあとと学生委員になつていた者は「二度とこういうことはいたしません」と言う意味の誓約書に署名させられた。私は署名する必要はないと抗議したが「こう言う時は、素直にするものだ」と叱られて己むなく署名した。私の場合だけは「ストに参加しない」と言うようなことは、二度といたしませんと誓約させられたことになる。前代未聞の文字通りの出来事だと思ふ。その頃の書類はもうないのだろうか。

このようなこともあつたが、私の学生時代は今に較べて何かノンビリした感じがあつた

ように思ふ。昔はこうだつたと言ふことを言うようになっては、私も今や年寄の仲間入りしたことになるだろうが三十年前も昔のことを何とか言えと言われれば必然こうなるのは己むを得まい。

私は、兄の勇が膳中、同志社を通じてボートの選手をしていたという関係から、特にどうと言うこともなくその後を追う結果となつた。

ところが、当時のボート部も財政的には非常に苦しかった。合宿所をさがすに毎年困つていた。艇庫もやつと建て、やれやれと思つたも束の間、半年ほどで昭和九年の台風瀬田川の鉄橋の上で列車が横倒しになつた)に遇つてベシヤンコにつぶれてしまつた。下敷きのボートをなるべく上手に引出すのに全員がノコギリや色々の道具で、にわか大工までやつたものである。

ボートの大修理とつぶれた艇庫の再建を無理やりにやつたので、またも借金が著しく増えた。家や学校にまで催促に來られて、逃げ場に窮するようなこともあつた。つくづく借金に追われるつらさを身にしみて味わつたわけだ。もちろん、先輩のお蔭で、私が卒業するまでには、借金問題も形がついた。今はなき先輩の温顔が眼に浮ぶ思いがする。しかし苦しい辛い思いをしたこともあつたが、学生

## 同志社時報 第二号目次

表紙・鈴木泰正 カット・中井汲泉・写真・土方英温

自由と責任

大塚 節治

レバノンの国づくりと教育

湯浅 八郎

女子大学の目指すもの

越智 文雄

中学校と人間形成

信楽 健三

座談会「同志社における

住谷悦治

人間形成」

メリット・田辺繁子・嘉治真三

戸叶里子・小山市三・上野直蔵

隨筆 村岡景夫・荒木良造・土肥美夫・賀

集一・中嶋静恵・水間菊代・杉本峰子

時評 残酷物語 駒井 四郎

同志社人物誌(2)「留岡幸助」 中村 遥

留学記 英国 児玉 実用

北朝鮮紀行 和田 洋一

えと文 同志社人となる

厳しさを 中堀 愛作

同志社歴史散歩 花岡山 辻橋 三郎

私の学生時代 いもねぎの味 下村 泰介

新刊紹介 林 淳一

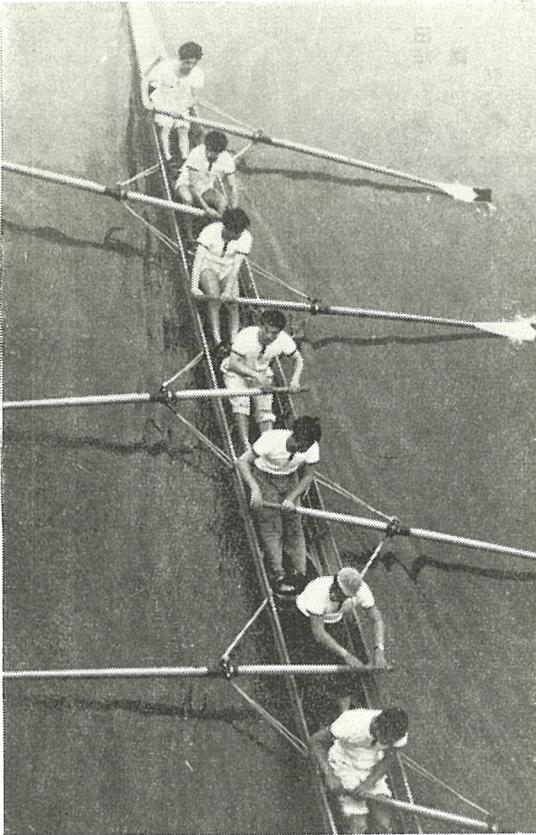
アンケート

学内消息・読者通信

寄付者芳名(第二回発表)

時代の思い出は矢張り楽しい。その学生生活を通じて得られた精神上的の収穫（恥しいから私の場合学問を省いておく）は、その後の社会生活において、私の大いなる基盤ともなっている。同志社大学での六年間、今にして思えば、有意義な学生生活だったと確信している次第だ。

今や、合宿所も艇庫も出来上り、ボート部の長い夢は、学校当局の御理解のもとにかなえられた。この上は「勝つ」あるのみだ。勝



負した以上勝たねばならぬ。その勝利への努力を通じて学生生活を有意義なものとしてほしいと願うものである。

なお、学生時代借金で苦しんだ揚句、先輩に泣きついては助けて頂いたことは、当時の方々には、それぞれ今尚記憶に新しいことと思う。このような先輩への恩返しは現役の方にする他はない。

（昭・一二・大経・宝酒造専務）

## 同志社時報 第三号目次

表紙・鈴木泰正 写真・土方英温

山はありといえども 上野 直藏

意味現実の場としての大学 土居 真俊

新島先生と大西祝博士の 「良心論」 田畑 忍

私の研究 稲熟病 黒崎 良男

伝統の力 遠藤 汪吉

工学部の学科増設 星名 泰

暫し白墨と別れる 高橋 勘

えと文 遠い思い出 田代 正子

女子中高の諸問題 木下 信夫

随想 大江直吉・緒方宗博・片山慶次郎・西邸辰三郎・原 柯城

同志社人物史(8)「深井英五」 吉野 俊彦

回想のドイツ 今井 晋一

同志社歴史散歩 今治 飯 義寿

ヒマラヤ遠征計画 飯 義寿

私の学生時代「柔道部の生活」 太田 道伸

重要文化財指定

新刊紹介・学内消息

寄付者芳名(第三回発表)